

第 152 回

各 務 原 市 都 市 計 画 審 議 会

議 事 要 旨

日 時:令和5年11月13日(月)午前10時00分～

午前11時00分

場 所:産業文化センター

5階 第1会議室

出席者：福島会長、川嶋副会長、松岡委員、平野委員、鶴田委員、奥田委員、五明委員、  
各務委員、古川委員、小島委員、横山委員、岩田委員  
欠席者：伊藤委員、岡田委員、河合委員

《1. 開会》

【事務局】

大変お待たせいたしました。

本日は、皆様方には公私とも大変お忙しい中、ご出席を賜りまして誠にありがとうございます。  
本日の進行を務めさせていただきます 都市計画課 野村 でございます。

よろしくお願いいたします。

それでは、初めに都市建設部長 中村よりご挨拶申し上げます。部長よろしくお願いいたします。

(都市建設部長 挨拶)

【事務局】

ありがとうございました。

それでは、これより第152回各務原市都市計画審議会を開会いたします。

事前に送付させていただきました次第により、進めさせていただきますので、よろしくお願いいたします。

本日は伊藤委員、岡田委員、河合委員につきましては欠席のご連絡をいただいております。よって委員15名のうち、12名の方のご出席をいただいております。各務原市都市計画審議会条例第6条第1項の規定により、定足数に達しており、本審議会が成立していることを確認いたします。

《2. 会長挨拶》

【事務局】

続きまして、次第2会長挨拶に移りたいと思います。それでは、福島会長、ご挨拶をお願いいたします。

【福島会長】

今回は、河川に架かる橋梁部の都市計画道路の変更ということで、テクニカルなテーマとなっています。積極的な審議をお願いいたします。

《3. 審議事項》

【事務局】

ありがとうございました。

それでは次第3 審議事項に移りたいと思います。

本日の審議案件は、お手元の次第のとおり1件でございます。

ここで、本日の資料の確認をさせていただきます。

事前に送付させて頂きました資料として、本日の議案、次第、席次、委員名簿です。

それでは、福島会長の進行により進めていただきたいと思いますので、よろしく申し上げます。

【福島会長】

それでは、まず本日の傍聴希望はありますか。

【事務局】

本日、午前9時30分から傍聴の受付をしたところ、傍聴の申し込みはありませんでしたので、ご報告いたします。

【福島会長】

続きまして、あらかじめ議事録の署名者を、せん越ながらこちらから指名させていただきます。

小島委員と各務委員にお願いしたいと思いますので、よろしく申し上げます。

(両委員 了解)

【福島会長】

それでは、審議に入りたいと思います。

議第1号「各務原都市計画道路の変更について」事務局の説明を求めます。

【事務局】

(議第1号の説明)

【福島会長】

ありがとうございます。議第1号についてご意見などがありましたら、どうぞご発言をお願いします。

【奥田委員】

拡幅している箇所以外に、変更後の線が狭くなっている箇所があるが、その理由を教えてください。

【事務局】

橋梁部には植栽帯を設けない設計となっており、主に橋梁部の範囲について、当初よりも狭くなっております。

【平野委員】

今回新たに拡幅される部分については、どのような構造になるのですか。

【事務局】

拡幅部分は日野岩地大野線の歩道として整備する予定です。

【福島会長】

ご意見・ご質問がなければ、議第 1 号について各務原都市計画の上から適当と認めて、市長に答申してよろしいでしょうか。

(異議なし)

【福島会長】

ご異議ないようですので、議第 1 号につきまして、各務原都市計画の上から適当と認めて、市長に答申します。

それでは、進行を事務局にお返しします。

《4. その他》

【事務局】

福島会長、ありがとうございました。

委員の皆様も、ご審議いただきありがとうございました。

次第4 その他事項としまして、この後の視察研修にご出席可能な方には事前に案内を送付させていただきましたが、視察のテーマを「市街化調整区域における地区計画」といたしました。今後の各務原市のまちづくりの方針となる可能性がございますので、市の現状についてご説明をさせていただきます。

(市街化調整区域における地区計画について説明)

それでは、これもちまして、第 152 回各務原市都市計画審議会を閉会いたします。  
長時間にわたり、ご審議いただき、ありがとうございました。

ここに本審議会の顛末を記載し、相違ないことを証するため署名する。

委員： 小島 博彦

委員： 各務 英雄